

## グリーンエネルギーCO2削減等計画書（実績）

## 1 グリーンエネルギーCO2削減計画（実績）

## 1. 1 グリーンエネルギーCO2削減計画の名称

風力を利用した発電によるCO2排出削減

## 1. 2 グリーンエネルギーCO2削減計画に関わる設備（詳細）

別紙1「本計画におけるグリーンエネルギーCO2削減事業リスト（実績）」1. 参照。

## 1. 3 グリーンエネルギーCO2削減計画に適用される方法論

注1) 本計画に適用される方法論にチェックすること。

チェック	種別方法論番号	種別方法論名称
<input checked="" type="checkbox"/>	P001	風力発電
<input type="checkbox"/>	P002	太陽光発電
<input type="checkbox"/>	P003-1	バイオマス発電（鶏糞、バガス等）
<input type="checkbox"/>	P003-2	バイオガス発電
<input type="checkbox"/>	P003-3	木質バイオマス発電
<input type="checkbox"/>	P004-1	河川に設置する新設水力発電
<input type="checkbox"/>	P004-2	既設設備等に付加して設置される水力発電
<input type="checkbox"/>	P005	地熱発電

## 1. 4 グリーンエネルギーCO2削減相当量の算定

注1) 「グリーン電力種別方法論」の4. グリーンエネルギーCO2削減相当量の算定方法を記載すること。

注2) 各グリーンエネルギーCO2削減事業の個別の値（実績）については別紙1「本計画におけるグリーンエネルギーCO2削減事業リスト（実績）」3. 参照。

$$E_{WC} = E_{WG} - E_{WS} - E_{WA}$$

$$E_{MW} = (E_{WS} + E_{WC}) \times CEF_{electricity,t}$$

記号	定義	単位
E <sub>WS</sub>	風力発電実施期間における系統への販売電力量	kWh
E <sub>WC</sub>	風力発電実施期間における自家消費電力量	kWh
E <sub>WG</sub>	風力発電実施期間における発電発電電力量	kWh
E <sub>WA</sub>	風力発電実施期間における発電補機消費電力量	kWh
E <sub>MW</sub>	風力発電実施期間における排出削減量	kgCO <sub>2</sub>
CEF <sub>electricity,t</sub>	風力発電実施期間における電力の二酸化炭素排出係数	kgCO <sub>2</sub> /kWh

## 1. 5 グリーンエネルギーCO2削減計画の認証申請期間

事業開始日 平成 24年 4月 1日

終了日 平成 25年 3月 31日

注 1) グリーンエネルギーCO2削減計画全体の実施期間を記載すること。

注 2) 各グリーンエネルギーCO2削減事業の実施期間については、別紙1「本計画におけるグリーンエネルギーCO2削減事業リスト（実績）」5.に記載すること。

## 1. 6 認定グリーンエネルギーCO2削減計画からの変更項目

なし

## 2 グリーンエネルギー運営・管理計画（実績）

### 2. 1 各グリーンエネルギーCO2削減事業の実施者によるモニタリング方法及び報告方法

注 1) 各グリーンエネルギーCO2削減事業の実施者におけるモニタリング方法、及び当該実施者から運営・管理者への報告方法（体制）を記載すること。

注 2) 各グリーンエネルギーCO2削減事業のモニタリング責任者及び実施者については別紙1「本計画におけるグリーンエネルギーCO2削減事業リスト」4. 参照。

注 3) 認定グリーンエネルギーCO2削減計画から変更された点がある場合はその旨記載すること。

#### ■モニタリング方法及び報告方法

##### (1) グリーンエネルギーCO2削減事業実施者（発電事業者）

【1】毎月末または毎四半期末において、モニタリング実施者およびモニタリング責任者にて、日報・月報・メーター写真・検針票・その他関連資料など、グリーン電力発電電力量を算出するため必要となる資料を作成する。

【2】毎月初めまたは毎四半期初めにおいて、メール・FAX・郵送などにより、グリーンエネルギーCO2削減事業実施者より運営・管理者へ報告する。

##### (2) 運営・管理者（証書発行事業者：日本自然エネルギー（株））

【1】グリーンエネルギーCO2削減事業実施者から受領したデータをもとに、各四半期のグリーン電力発電電力量を算出する。

【2】算出したグリーン電力発電電力量について、検証機関による検証終了後、グリーンエネルギーCO2削減相当量認証委員会事務局へ報告する。

グリーン電力発電電力量の計量体制を様式3-2別紙1添付に示す。

なお、認定グリーンエネルギーCO2削減計画から変更された点はなし。

## 2. 2 モニタリングの対象及び方法

注 1) 「グリーン電力種別方法論」の5. 算定根拠に係るモニタリング方法に掲げられている記号と、それに係る定義、単位、モニタリング方法を記載すること。

記号	定義	単位	モニタリング方法
Ews	風力発電実施期間における 系統への販売電力量	kWh	検定済み電力計による計測、RPS 減量届出書
Ewg	風力発電実施期間における 発電発電電力量	kWh	検定済み電力計による計測
Ewa	風力発電実施期間における 発電補機消費電力量	kWh	電力計による計測又は補機容量に稼働時間を感じた値
CEF <sub>electricity,t</sub>	風力発電実施期間における 電力の二酸化炭素排出係数	kgCO <sub>2</sub> /kWh	<p><b>デフォルト値を利用</b></p> $CEF_{electricity,t} = Cmo \cdot (1 - f(t)) + Ca(t) \cdot f(t)$ <p>ここで、</p> <p>t : 事業開始日以降の経過年</p> <p>Cmo : 限界電源二酸化炭素排出係数</p> <p>Ca(t) : t年に対応する全電源二酸化炭素排出係数</p> <p>f(t) : 移行関数</p> $f(t) = \begin{cases} 0 & [0 \leq t < 1\text{年}] \\ 0.5 & [1\text{年} \leq t < 2.5\text{年}] \\ 1 & [2.5\text{年} \leq t] \end{cases}$

※ 上記モニタリング方法による提出書類は様式3-2別紙1添付の通り

### 3 グリーンエネルギーCO<sub>2</sub>削減相当量配分計画（実績）

#### 3. 1 グリーンエネルギーCO<sub>2</sub>削減相当量保有予定者に関する情報

別紙2「グリーンエネルギーCO<sub>2</sub>削減相当量配分計画（実績）」1. 参照。

#### 3. 2 環境価値が除かれた電気価値・熱価値の帰属先に関する情報

別紙2「グリーンエネルギーCO<sub>2</sub>削減相当量配分計画（実績）」2. 参照。



## グリーンエネルギーCO2削減相当量配分計画

グリーンエネルギーCO2削減相当量(単位:tCO2)	412
販売電力量(kWh)	0

注1)様式3-2別紙1「本計画におけるグリーンエネルギーCO<sub>2</sub>削減事業リスト(実績)」3.1販売電力量、及び3.6排出削減量(tCO<sub>2</sub>)の合計と一致させること。

## 配分計画(保有予定者内訳)

	会社名称	使用発電所の 事業経過年数	事業経過年数 に対する係数	認証電力量 (kWh)	全電源 CO2排出係数 CEElectricity,t (kgCO2/kWh)	排出削減量 (kgCO2)	排出削減量 (tCO2)
1	ソニー株式会社	2.50	1	3,013,683	0.413	1,244,651	1,244
2	ユケン工業株式会社	2.50	1	75,000	0.413	30,975	30
3	日本アイ・ビー・エム株式会社	2.50	1	750,000	0.413	309,750	309
4	積水ハウス株式会社	2.50	1	1,080,000	0.413	446,040	446
5	TIS株式会社	2.50	1	660,000	0.413	272,580	272
						0	0
						0	0
				5,578,683		2,303,996	2,301

## 検証結果報告書（実績）

平成 25 年 2 月 22 日

日本自然エネルギー株式会社  
代表取締役社長 寺腰 優 殿

(住所) 東京都中央区勝どき 1-13-1  
イヌイビル・カチドキ  
(名称) 財団法人日本エネルギー経済研究所  
(グリーンエネルギー認証センター)

理事長 豊田 正和



財団法人日本エネルギー経済研究所（グリーンエネルギー認証センター）は、日本自然エネルギー株式会社が作成した「グリーンエネルギーCO<sub>2</sub>削減計画認定申請書」（排出削減事業の名称：風力を利用した発電による CO<sub>2</sub> 排出削減）について、「グリーンエネルギーCO<sub>2</sub>削減相当量認証制度運営規則」に基づいて独立の立場から検証を行った結果、別添「検証結果概要書」のとおり、全ての点において適正であると認めます。

# 検証結果概要書

財団法人日本エネルギー経済研究所  
(グリーンエネルギー認証センター)

## 1. グリーンエネルギーCO2削減計画の概要

グリーンエネルギーCO2削減計画名	風力を利用した発電によるCO2排出削減
グリーンエネルギーCO2削減計画申請者名	日本自然エネルギー株式会社
事業実施場所	静岡県静岡市葵区追手町5番1号
事業の概要	静岡市風力発電施設「風電君」
グリーンエネルギーCO2削減相当量の計画	「グリーンエネルギーCO2削減相当量配分計画」段階では保有予定者は未定で申請がされたが、今回実績報告においては、様式3-2別紙2の配分計画（実績）のとおり
事業期間	平成24年1月20日～平成25年3月31日
方法論	$E_{WC} = E_{WG} - E_{WS} - E_{WA}$ $E_{MW} = (E_{WS} + E_{WC}) \times CEF_{electricity,t}$

## 2. 検証結果

- 本計画における初回の実績申請。
- 本事業のグリーン電力発電電力量の認証電力量、認証日、対象期間、認証シリアルナンバーは以下のとおり。

	認証電力量	認証日	対象期間	認証シリアルナンバー
①	276,850kWh	H24.8.21	H24.4～6	06W016-1204-1206-00000001A01 ～06W016-1204-1206-00276850A01
②	304,000kWh	H24.11.7	H24.7～9	06W016-1207-1209-00000001A01 ～06W016-1207-1209-00304000A01
③	417,480kWh	H25.2.13	H24.10～12	06W016-1210-1212-00000001A01 ～06W016-1210-1212-00417480A01
	998,330kWh	←合計		

当センターが定める「グリーン電力認証事務取扱要領（2. 認証の手順 2-2 発電電力量の認証）に基づき、当センター内で書面審査を複数回実施し、提出された発電実績を確認する書類により、申請された認証対象電力量は妥当であると判断し、承認に至った。

- 本事業は、グリーン電力量認証実績では、21～23回目に該当。特段問題なく承認済。

上記ならびに以下に示す実施した検証手続きの概要のとおり、本申請に基づく、グリーンエネルギーCO2削減相当量については、「グリーンエネルギーCO2削減相当量認証制度運営規

則」に定める要件及び「方法論」並びに当センターが定めた「方法論に関する追加要件」に適合しているものと判断できる。

### 3. 実施した検証手続の概要

排出削減量の実績及びグリーンエネルギーCO2削減相当量配分計画が示され、かつ当該内容が運営規則及び方法論に適合していること	<ul style="list-style-type: none"> <li>排出削減量の実績は、様式3-2別紙1により、412,310kgCO2であることが確認でき、また、配分計画は、様式3-2別紙2により、排出削減相当量保有予定者名は、今回の排出削減相当量実績をユケン工業株式会社（保有予定量：30t）に配分、残りの実績量については配分予定なしを確認した。</li> <li>排出削減量の算定において、事業開始日以降の経過年数が2.5年以上のため、方法論「3.2電力排出係数のデフォルト値の考え方」に基づき、移行関数f(t)は2.5年以上であることから全電源平均CO2排出係数（2012年度）0.413kgCO2/kWhを用い、また、種別方法論「P001風力発電 4.グリーンエネルギーCO2削減相当量の算定方法」の計画に基づき算定されていることを確認し適合しているものと判断できる。</li> </ul>
認定グリーンエネルギーCO2削減計画、グリーンエネルギーCO2削減相当量認証申請書のとおり確実に電力量又は熱量が算定され、かつ算定された電力量又は熱量に基づき方法論に従つて正確にグリーンエネルギーCO2削減相当量が算定されていること	<p>種別方法論「P001風力発電 4.グリーンエネルギーCO2削減相当量の算定方法」に基づき、計画申請時に提示されたモニタリング方法のとおり、以下のとおりであることを申請者提出の資料により算定結果を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実施期間：平成24年4月1日～平成24年12月31日間の実績</li> <li>風力発電実施期間における自家消費電力量  <math>E_{WC} = E_{WG} - E_{WS} - E_{WA}</math>  <math>E_{WG} = 285,740 + 314,060 + 423,790 = 1,023,590</math>  <math>E_{WS} = 0</math>  ※ 全量自家消費のため、E<sub>WS</sub>発生なし。逆潮流なしを「自家用発電設備の系統連系に関する契約書」にて確認【設備認定時】  <math>E_{WA} = 8,890 + 10,060 + 6,310 = 25,260</math>  <math>\Rightarrow 1,023,590 - 0 - 25,260 = 998,330 \text{ kWh}</math></li> <li>風力発電実施期間における排出削減量  <math>E_{MW} = (E_{WS} + E_{WC}) \times CEF electricity, t</math>  <math>= (0 + 998,330) \times 1 \times 0.413 = 412,310.29 \approx 412,310 \text{ kg CO}_2</math>  ※小数点以下切捨て</li> </ul> <p>また、上記算定の根拠資料について、以下を確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><math>E_{WG}</math>：月報値にて確認。傍証として計量器写真。傍証との差異は妥当範囲と判断した。</li> <li><math>E_{WA}</math>：月報値にて確認。  ※ 月報には買電電力量と表示されているが、補機使用電力量を示している（設備認定時より）。傍証として計量器写真。傍証との差異については妥当範囲と判断した。</li> </ul> <p>以上より、今回の実施期間における算定結果は、方法論に基づいて、正確にグリーンエネルギー削減相当量が算定されていると判断できる。</p>

グリーンエネルギーCO2削減相当量が適切に配分されていること	今回、グリーンエネルギーCO2削減相当量はユケン工業株式会社に配分されていることが、様式3-2別紙2により確認でき、適切に配分されているものと判断できる。なお、「配分予定なし」については、グリーン電力証書制度における証書販売と本計画の差異により生じるものであり、問題ないと判断する。
各グリーンエネルギーCO2削減事業が適切に管理され、モニタリング対象となる項目が正確に把握されていること	様式3-2グリーンエネルギーCO2削減等計画書（実績）「2. グリーンエネルギー運営・管理計画（実績）」に基づき、様式3-2別紙1添付のとおり、計量体制が実施されていることが提出資料により確認ができ、モニタリング対象項目も提出資料により正確に把握されていることが確認できる。
認定グリーンエネルギーCO2削減計画から変更された点（グリーンエネルギーCO2削減事業の追加を含む。）について、運営規則及び方法論に照らし適切であること	今回は、認定グリーンエネルギーCO2削減計画から変更された点は、なし。

(添付資料)

- ・ 3. の各項目の根拠資料

【申請者作成資料】

- ・ 様式3-1、3-2、3-2別紙1、3-2別紙1添付、3-2別紙2
- ・ グリーン電力認証申請書
- ・ グリーン電力認証対象電力量報告書
- ・ 認証可能電力量報告書
- ・ グリーン電力証書取得予定者報告書
- ・ 発電実績管理表

【発電事業者作成・提出資料】

- ・ 風力発電運転月報
- ・ 発電・買電計器写真（傍証）

※ 月報には買電電力量と表示されているが、補機使用電力量を示している（設備認定期確認済）